

サイエンスプログラム1

1 年知財教育・科学倫理観育成のための講演会 12月4日

12月4日（金）、1年生対象に知財教育・科学倫理観育成のための講演会を実施しました。研究における倫理観を育てること、また特許権や意匠権といった知的財産に関する知識を知ること、2年次からスタートする普通科課題探究、理数科課題研究に向けた意識を高める目的があります。

島根大学医学部の浦野健先生に講師に迎え、講演をしていただきました。研究における姿勢またご自身で設立されたベンチャー企業において、特許権を取得されるなどの経験を踏まえた講演内容は非常に具体的でかつ興味あるものであったという間の1時間半でした。またコロナ禍の中で、研究者としてなすべきことと奮闘されている姿は生徒にとって奮起を促されるものになりました。また生徒の質問にも懇切丁寧に応えてくださいました。今日の講演会を通して、「不正行為は絶対にあってはならない」として「特許はみんなのもの」という先生のお言葉は、生徒の中にしっかりとインプットされたことと思います。今後の活動のベースとなる講演となりました。

○生徒の感想

- ・講演会で得た知識を課題研究に活かしてだけでなく、普段の生活から気をつけていきたい。
- ・質問をすることの大切さに気づけた。また普段から質問をしている人は質問の質が高い。自分もこれからは質問ができるように話を聞くだけでなく、内容を考えながら聞いていきたい。
- ・成果有体物や特許の維持など、これまで深く考えたこともなかった内容を知ることができた。
- ・研究の不正行為が健康被害のみならず、最終的には科学技術の衰退につながっていることに気づくことができた。

○会場の様子

